



長寿のお祝い



演奏に聞き入る皆さん

敬老会・敬老のつどい

9月11日、88歳の方26人を斗倫広に招待し、敬老会を開催しました。

広江町長や来賓の方が「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけられました。

出席された皆さんは、懐石料理に舌鼓を打ちながら終始和やかに歓談され、楽しいひとときを過ごされました。

また、9月21日には笠松中学校屋内運動場で、75歳以上の方を対象に、敬老のつどいを開催しました。参加された皆さんは「幸せなら手をたたこう」に合わせて介護予防の体操をしたり、歌を歌ったりと、楽しい時間を過ごされました。バイオリン演奏ショーでは、バイオリニストの濱島秀行さんとピアニストの長井美香さんが「川の流れるように」などを演奏され、大いに盛り上がりました。

お祝い訪問

100歳おめでとうございます

9月12日に満100歳を迎えられた山田光子さんには、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝し、長寿者褒賞金を贈呈しました。町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝状と花束を手渡されると、笑顔を見せられました。



山田光子さんをお祝する広江町長

内閣総理大臣から 長寿の祝状と銀杯

今年度、満100歳を迎えられる山田光子さん、後藤たつさん、高島直一さんを広江町長が訪ね、内閣総理大臣からの祝状と銀杯を伝達し、長寿をお祝いしました。

岐工高サテライトキャンパス2015

9月27日、各務原市の河川環境楽園オアシスパークで「笠松感幸 岐工高サテライトキャンパス2015」を開催しました。

岐阜県立岐阜工業高等学校は、「笠工(かさこう)」の愛称でも親しまれ、今年度創立90周年を迎えました。専門性の高い工業高校の技術を多くの皆さんに体験いただくため、町と共催で初開催しました。ミニSLやリニアモーターカーの体験試乗のほか、オリジナルキーホルダーや光るエコ消しゴム、きらきらシール作りの体験を行いました。また、笠松町をPRするポスター総選挙も行われました。

すべて生徒の手による運営で行われ、笑顔を絶やさず自ら進んで動き、優しく接する姿は、来場された皆さんからも大変好評で、文字どおり幸せを感じあえる「感幸」の一日となりました。

幸せを感じる“感幸” をPRしました



きらきらシール作り体験